

特定非営利活動法人 (NPO法人)
鶴ヶ島第二小学校区地域支え合い協議会



鶴二支え合いだより

第111号 (11月)
発行：鶴二支え合い広報部
鶴ヶ島市鶴ヶ丘358-1
鶴ヶ島第二小学校南校舎内
電話：049-298-7974



mail s-2012012039561@ah.wakwak.com
https://tagucchi.wixsite.com/tsuru2sasaeai

第4回サイエンス・サロン 竹を切ってお正月飾りを作ろう

「Zoom配信」 12月4日 (土) 10:00~11:30

「竹切り」 12月5日 (日) 10:00~12:00 グリーンパーク・太田ヶ谷の森

鶴ヶ島に新しく作られたグリーンパーク。もとは農業大学校だった場所ですが、一部が緑地として残されました。その中に竹林があり、現在、ボランティア団体が保全を担っています。

一方、今注目され重要視されているSDGs。その一つに「陸の豊かさを守ろう」があります。そして、12月は「地球温暖化防止月間」。CO₂の減少と同時に緑地を守る重要性を強調しています。この機会に竹林の整備を体験し、お正月飾りを作って清々しい新年を迎えませんか？

4日のZoom配信で、5日に向けて竹林の場所の説明・服装・用意するもの・作品例・「新井竹芸」さんへのロケによる映像などを流します。

5日には現地で竹切り体験です。整備のための竹を切り倒す体験したり、お正月飾りや花器・コップなどを作ってみたいかがでしょう。



Zoomの申し込みは
ここからも出来ます

子ども委員会 プレーパーク (環境委員会とのスペシャルコラボ)

竹をつかってなにをつくる？ (コップ、竹ポックリ、クリスマスキャンドル?)

12月13日(月) 10:00~12:00 場所(鶴二サロン) 参加費(無料)

竹切り：12月5日(日) 10:00グリーンパーク集合(親子限定)

長いことコロナの影響でプレーパークをお休みしていました。このたび環境委員会とタッグを組み、竹を使って遊ぶことを企画しました。皆様の参加をお待ちしています。

第3回サイエンス・サロン 11月6日 (土) 10:00~12:00 Zoomミーティング参加者13名 (eコラボつるがしま参加者7名)

「文明が進むほど天災による損害も累進する」(寺田寅彦) ことは紛れもない事実であり、天災が文明によって人災に変わる！ 参考文献

寅彦は文明の進歩を無批判的に『天災と国防 寺田寅彦』(講談社学術文庫、2011年) 受け入れることの危険性を強く警『天災と日本人 寺田寅彦随筆選』(角川文庫、2011年) 告した！ 『英語で楽しむ寺田寅彦』(岩波科学ライブラリー203、2013年)

コラム:アルバムの整理

コロナ禍の自宅待機の中、終活の一つとして何冊もの家族写真やアルバムの整理をした。自分たちの結婚からはじまり3人の子供がそれぞれ結婚するまでです。

3人それぞれ生まれて間もない頃、100日目、よちよち歩きを始めたかわいい頃、入学、卒業、旅行、いろいろな節目に撮った家族写真等々。どの写真を残し、どれを捨てるかで勇気と決断のいる大仕事でした。一方、懐かしく楽しい思い出を想起することができた貴重な時間でもありました(紛れ込んでいた写真の中に、母に抱かれた1歳半位の自分を見つけては涙した)。

ヒトの認知機能は加齢に伴い低下します。しかし、繰り返し「振り返る」ことで脳は活性化され、記憶が更新・保持されると云われています。写真を見て、昔を思い出し、あるいは懐かしむことは、必ずや脳の活性化に繋がります。アルバム未整理の皆さんには是非写真の整理をすることをお勧めします。